

東日本大震災復興祈念

「絆とうほく～復興への祈り～」実行委員会

悠久の絆 奈良・東北のみほとけ展 記者発表会

東日本大震災から13年目、”鎮魂と祈り“のために、奈良と東北の国宝、重要文化財を含む寺宝が宮城の地に一堂に会す展覧会及び特別講演会の開催。戦火や災害からの復興を願う仏像の姿を伝えるとともに、みほとけたちが発する癒しの力を感じていただきます。報道関係者の皆様への記者発表会を開催いたしますので、ぜひ取材していただきますようお願いいたします。

記

1 報道関係者等の皆様への記者会見

- (1) 日 時 令和4年5月13日(金) 13:30から(受付:13:20分から)
- (2) 記者発表会 東北歴史博物館1階研修室

2 新型コロナウイルス感染症対策について

- (1) 発熱、咳、くしゃみなどの風邪の症状のある方、体調の優れない方は、来館を御遠慮ください。
- (2) マスク着用、手指の消毒、入場の際の検温等の感染症対策に御協力をお願いいたします。

3 東日本大震災復興祈念「悠久の絆 奈良・東北のみほとけ展」

- (1) 会 期 令和5年4月15日(土)～6月11日(日) 開館日数50日間予定
 - (2) 会 場 東北歴史博物館 特別展示室
 - (3) 主 催 tbc東北放送、河北新報社、東北歴史博物館、多賀城市、TBSテレビ、MBSテレビ、IBC岩手放送、テレビユー福島、青森テレビ、テレビユー山形
 - (4) 総 監 修 有賀祥隆(東北大学名誉教授、東京芸術大学客員教授)
 - (5) 監 修 長岡龍作(東北大学大学院文学研究科・文学部教授)
 - (6) 特別協力 法隆寺、西大寺、唐招提寺、
 - (7) 学術協力 奈良国立博物館
 - (8) 企画制作 tbc東北放送
 - (9) 展示概要 展示件数61件：うち国宝12件、重要文化財27件を予定
- 第1章 奈良の仏像と東北の仏像
- ① 薬師如来と観音菩薩 ② 四天王と須弥山の神々
- 第2章 聖徳太子への思慕と法隆寺の美術
- ① 聖徳太子への思慕と法隆寺の美術 ② 鑑真の来朝とその教え
- 第3章 叡尊・忍性の教えと美術
- ① 清涼寺式釈迦如来像と文殊五尊 ② 叡尊・忍性一菩薩としての祖師
- 第4章 心の復興へー奈良仏教の教えと救済
- ① 亡き人を悼む ② 大仏造立 ③ 重源と南都復興
- 第5章 奈良仏教と被災者の営み
- ① 被災者の営みを見つめる仏像 ② 奈良仏教の教えと東北の未来(映像展示)